

ナオルン人工爪：巻き爪・陥入爪の補正セット

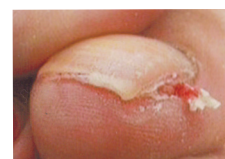
原理

- ・巻いて刺さっている爪を切り取り、健康な柔らかい^{こうそうかくぶ}後爪郭部を土台とし伸びてくる爪をガラスファイラーで作り完全に一体化させ誘導し、強制的に平滑な爪を伸ばし補正します。
- ・ゴムファイラーでより趾爪に近い弾力を持たせ衝撃を分散。自爪に近い構造を再現できます。



施術前に行う準備

- 1** エタノール (爪甲全体、裏側の消毒)(96%~エタノール)
- 2** ドライヤー(冷風) (拭き取り衛生上禁止)(5秒程乾かす)
- 3** 自爪を短く切る (剥離の部分も切る)
- 4** 爪の表面の削り (爪甲全体、後爪郭部、爪の両サイド)
- 5** 粉を取る (爪の裏側も丁寧にはらう)
- 6** エタノール (多めに。爪の一番下迄の油分水分を取る)
- 7** 重要 ドライヤー (爪甲、爪の両サイドが真っ白になるまで)
- 8** 不要部分の爪を切る (不要部分の爪を小骨を残さず切る)
- 9** シールンの用意 (残った自爪のラインに合わせてシールンを切り用意しておく)
- 10** ペンカルンを塗る (取れなくするための一番重要な商品)
- 11** そのまま10秒待つ (爪甲に強固な被膜を安定させる為)
- 12** ドライヤー (いらぬ成分を飛ばす為10秒程)
- 13** 爪甲の上のカルンに専用ライトを10秒~15秒当てます
化学反応をおこさせて取れない土台にします



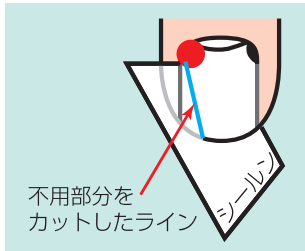
施術に入る

- 1** シールン取り付け
- 2** フルトロン→ライト
- 3** PPペストロ→ライト
- 4** ラバシン→ライト

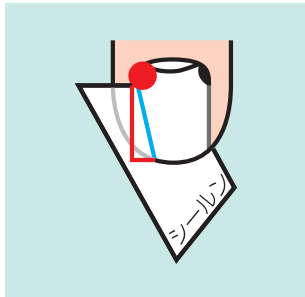
巻き爪(陥入爪) 基本的な作り方

施術前の準備が終わってから行う

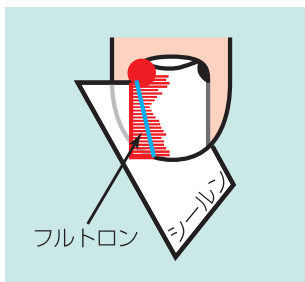
A フルトロン(ガラスフィラー)で後爪郭部(甘皮のサイド・●の部分)に米粒1/2のフルトロンの丸いボールを作る。



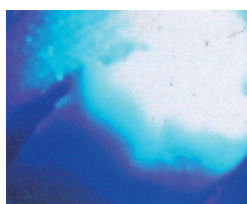
B フルトロン(ガラスフィラー)でラインを作る。



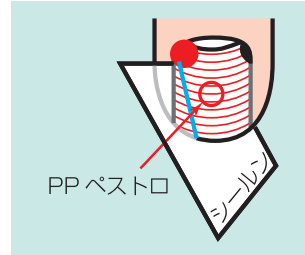
C フルトロン(ガラスフィラー)を左右に動かし薄く自爪と結合させる。



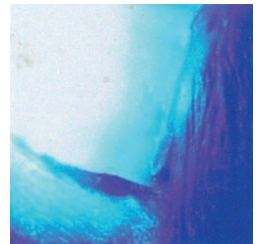
D ライト
フルトロン硬化終了。



E PPベストロ(ガラスフィラー)を必要な量を取り指で丸める。



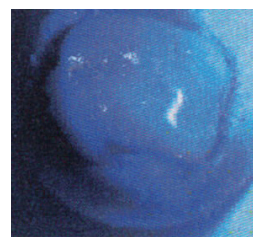
F ライト
硬化



G ラバシン(ゴムフィラー)で人工爪の厚みを調整する。



H ライト
硬化



I 形を整えて終了

